

渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

第18回遊水地保全・再生及び人々の 交流・教育・普及啓発検討合同部会

議事次第

日時：令和元年9月25日（水）15：15～16：45

場所：栃木市藤岡遊水池会館 2F 大会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

（1）具体的テーマについて

①遊水地保全・再生検討部会

「野鳥の生息環境の保全」について

②人々の交流・教育・普及啓発部会

「遊水地のガイドブック等（英語版含む）」

「普及啓発のための人材育成」について

4. 情報交換

5. その他

6. 閉会

| No. | 団体名 | 役職 | 氏名 | 氏名 | 備考 |
|-----|--------------------------------------|------|--------|--------------------------|--------------------------------|
| 1 | 古河市企画政策部企画課 | 係長 | 今泉 秀史 | 高橋 佳寿美 | |
| 2 | 栃木市総合政策部遊水地課 | 課長 | 田中 正和 | 田村 順 深澤 剛 青木 聡 | 合同部会①部会長・事務局 |
| 3 | 小山市総合政策部渡良瀬遊水地ラムサール推進課 | 課長 | 今泉 由美子 | 大谷 亮介 島田 泰広 | 合同部会②部会長・事務局 |
| 4 | 野木町総合政策部未来開発課 | 係長 | 柿沼 和彦 | | |
| 5 | 板倉町企画財政課 | 主任 | 栗原 加奈子 | | |
| 6 | 加須市環境安全部環境政策課 | 主事 | 川崎 晋平 | | |
| 7 | 一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団 | 専務理事 | 宮崎 悟 | | |
| 8 | 生井地区自治会連合会 | | | | (欠席) |
| 9 | 渡良瀬遊水地第2調節池周辺地区治水事業促進連絡協議会 | | | | (欠席) |
| 10 | 渡良瀬遊水地関連地域活性化協議会 | 会長 | 落合 良行 | 新村 光政 平田 政吉 | |
| 11 | 思川右岸生井地区堤防強化対策協議会 | | | | (欠席) |
| 12 | 巴波・永野川築堤、堤防改修工事対策協議会 | | | | (欠席) |
| 13 | 野木町川西地区治水事業促進連絡会 | | | | (欠席) |
| 14 | 藤岡町巴波川周辺地区治水事業促進連絡協議会 | 会長 | 荒川 雅義 | | |
| 15 | 小山市渡良瀬遊水地治水推進・ラムサール賢明な活用・周辺整備推進期成同盟会 | | | | (欠席) |
| 16 | ラムサール湿地ネットわたらせ | | | | (欠席) |
| 17 | 渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会 | 事務局長 | 猿山 弘子 | | |
| 18 | わたらせ未来基金 | 事務局長 | 内田 孝男 | 塚田 啓一 | |
| 19 | 渡良瀬遊水地野鳥観察会 | 会長 | 関口 明 | | |
| 20 | コウノトリ・トキの舞うふるさと おやま をめざす会 | | | | (欠席) |
| 21 | 谷中村の遺跡を守る会 | 会長 | 高際 澄雄 | | |
| 22 | 渡良瀬遊水地ガイドクラブ | 代表 | 大橋 光男 | | |
| 23 | 小山市渡良瀬遊水地エコツーリズムガイド協会 | 代表 | 門馬 悠一 | 川崎 康雄 | |
| 24 | 古河市教育委員会教育総務課 | | | | (欠席) |
| 25 | 栃木市教育委員会教育部教育総務課 | | | | (欠席) |
| 26 | 小山市教育委員会教育研究所 | 副主幹 | 森 正彦 | | |
| 27 | 野木町教育委員会 | | | | (欠席) |
| 28 | 板倉町教育委員会生涯学習係 | 主任 | 岡田 拓也 | | |
| 29 | 加須市教育委員会 | | | | (欠席) |
| 30 | 環境省関東地方環境事務所野生生物課 | | | | (欠席) |
| 31 | 利根川上流河川事務所 | 副所長 | 石田 武司 | 大須賀 勝 前田 耕一 近田 由希子 | 建設専門官 調査課 専門官 調査課 河川環境係長 |

3. 議題 (1) 具体的テーマについて

(1) 前回の協議内容

○シールラリーについて

- ・事業概要(案)について説明。
 - ・実施期間：令和2年1月～12月 ※この期間中に開催されるイベントが対象
 - ・集めるシール数：渡良瀬遊水地ロゴマーク1枚以上を含む合計7枚
 - ・ロゴマーク1枚を含む合計7枚のシールを集めた方を「渡良瀬遊水地マスター」と認定し、「認定証」と「記念カード」を贈呈

○パンフレット「環境学習フィールド(3)と拡張部-1のいきもの」について

- ・第2調節池の掘削に関する別の委員会で作成済み。
- ・パンフレットを実際に活用する各団体の皆様の意見を伺い反映させる。
- ・たたき台を各団体で持ち帰り、9月に意見交換。

【出た意見】

- ・ラムサール条約登録湿地の登録をとり、ラムサール条約湿地に統一。
※環境省ではラムサール条約湿地で統一している。
- ・イラストがオオヨシキリに見えない(太りすぎ)。
- ・環境学習フィールド3の場所の位置関係が分かりづらい。
- ・ワタラセハンミョウモドキはフィールド3では見ないと思う。
- ・ラムサール条約の説明文4行目、「自分の国の重要な湿地を登録して～」を「国内の国際的に重要な湿地を登録して～」に修正。

○多言語案内ツールの作成について

- ・英語+2言語の3言語でやりたいと考えている。
- ・9月の合同部会で案を提示する。

(2) 今回の進め方

○シールラリーについて

- ・作成したチラシ(案)に基づき、シールラリーの概要をあらためて説明し、意見交換を行う。

【チラシ(案)について】

- ・事業名を「わたらせシールラリー2020」とした。
- ・締切は対象事業終了から2か月後の令和3年3月1日(月) ※当日消印有効とした。

- ・渡良瀬遊水地パンフレットに記載されているすべてのイベントを記載した。
- ・応募先は4市2町の担当課、連絡先は各主催団体とした。
- ・「認定証」、「記念カード」の贈呈式を令和3年7月の協議会に合わせて実施とした。

【シール（案）について】

- ・各市町のゆるキャラシール6種類+渡良瀬遊水地ロゴマークシール1種類を制作。
- ・サイズははがきに7枚貼ることを想定し、2cm×2cmとした。
- ・各シールの文字と線の色は渡良瀬遊水地ロゴマークと合わせ、各県章の色をイメージ。
- ・シールの形は四角。
- ・シールラリーの対象とするイベントについて、各団体に照会を行い、決定する。
- ・シールに使用するゆるきゃらの画像データを各市町から提出いただき、シール作成。

《スケジュール（案）》

| | |
|--------|---------------------------------|
| 令和元年9月 | （第18回合同部会）事業概要、募集チラシ（案）について意見交換 |
| 11月 | （第19回合同部会）意見交換及び照会の内容を反映させ、決定 |
| 12月 | プレスリリース |
| 令和2年1月 | 事業開始（令和2年12月まで） |
| 令和3年3月 | 応募締切（3月1日） |
| 7月 | 協議会に合わせて、贈呈式 |

○パンフレット「環境学習フィールド（3）と拡張部 - 1のいきもの」について

- ・5月の合同部会で出た意見反映後の案を提示し、意見聴取を行う。
- ・11月に修正案を提示し、1月に完成版を報告する。

○多言語案内ツールの作成について

今年度の実施内容と今後の予定は以下の通り

- ・【①案内対応マニュアルの作成】
案内者が多用すると考えられる基本の説明事項をとりまとめた対応マニュアルを日本語+3言語で作成する。11月に具体案を提示し、意見聴取を行う。1月修正案提示
- ・【②既存パンフレットの3言語化】
利根川上流河川事務所作成の既存パンフレットを3言語化する。1月原稿紹介
- ・【③多言語案内看板の設置】
平成29年度の合同部会①「アクセス道路ネットワーク化及び遊水地道路案内サイン」での検討結果をベースに約20基を設置予定。縦900mm×横1800mm
11月具体案提示、意見聴取。1月修正案提示、3月設置経過報告